

令和6年7月21日執行

印西市長選挙公報

印西市選挙管理委員会

子育て世代の女性市長誕生へ!!

政策① 寄り添う子育て・教育

- 1 子育て支援制度を強化
- 2 所得制限撤廃で、平等な支援
- 3 全ての子に「寄り添う」が行き届く現場
- 4 子ども達と考える「ワクワクする学校」、質の高い教育
- 5 個々に適した学習・環境の提供
- 6 原小学校、西の原中学校の分離新設校の設置

政策② 日本一、移動が便利なまち

- 1 最先端技術と公共交通の充実で、いつでもどこでも快適アクセス
- 2 歩きたくなるまちなか「ウォーカブル推進都市」

政策③ 国際化・最先端技術でグローバル印西へ

- 1 国際会議場の誘致
- 2 一流インターナショナルスクールを誘致
- 3 本社機能を持つ企業、半導体工場等を誘致し、雇用を生み出す
- 4 スマートシティ政策で全分野の事業を押し上げる

政策④ 防災力の高いまち

- 1 防災拠点としての機能を備えた新市役所の設置
- 2 デジタル活用で「誰一人取り残されない防災」
- 3 地域防災の活性化
- 4 防災まちづくり基金の設置

政策⑤ 緑豊かなまち、住みやすいまちづくり

- 1 残された自然を大切に、秩序ある開発で住みよい環境
- 2 豊かな自然・里山を守り、美しいまちを未来へつなぐ
- 3 印旛沼周辺の活性化
- 4 農業の推進
- 5 地域ニーズに対応した道路インフラ等の整備
- 6 道路ごみ対策

未来への挑戦

- ★市長直轄の戦略室を創設
- ★元気高齢者の活躍と、福祉、介護の充実
- ★市民参加型の政策立案
- ★図書館の文化・交流拠点としての発展
- ★ワクワクする情報発信、市のブランディング



松本 ゆり子 39歳

あなたの一票が印西の歴史をつくる!!

とことん、市民目線。クリーンセンターの移転、データセンター誘致と市財政力の飛躍的向上。印西市はさらに変わる!



〈公式HP〉



無所属

いたくら まさなお 正直

農業

生産者を守り、農業を強くする
物価高騰が生産者を直撃する中、農機具および農機具部品の購入補助制度を設け、農経営の安定化を図ります。

交通環境

北総線をもっと、市独自の運賃補助
学割定期補助制度に加え、65歳以上を対象とした初乗り運賃および通勤定期補助制度を創設。
免許返納後も安心 買い物・移動支援
シルバーバス対象者を70歳から65歳に引き下げるとともに、移動販売車による買い物支援をさらに拡充します。

医療・介護

救急搬送時の「たらい回し」をなくす
深夜等は救急患者の受入れ先が全く見つけられない事がしばしば。近隣市町とともに二次救急病院を誘致し、救急搬送先の確保を図ります。
在宅介護世帯を手厚く支援する
在宅介護世帯の経済的負担を和らげる給付支援に加え、認知症等の人が事故などにより負わせた損害を補償する認知症高齢者補償事業を創設。

子育て・教育

保育園、幼稚園児への給食費助成
この9月に小中学校の児童、生徒を対象とした給食費無償化がスタート。また、保育園、幼稚園に通う市内在住の園児についても、給食費の助成制度を実現させます。
子育て支援策で選ばれる印西市にする
第2子以降の保育料無償化、学童保育の待機児童ゼロを目指します。また、紙おむつ給付支援を実施するとともに、学童保育の長期休み中の給食の実現についても検討していきます。

行政サービス

原小学校分離新設 環境改善に全力
原小徒歩圏内に小学校を新設。子どもたちがのびのびと活動できる環境を取り戻します。
原小学校分離新設 環境改善に全力
原小徒歩圏内に小学校を新設。子どもたちがのびのびと活動できる環境を取り戻します。

ずっと印西人

印西生まれ 印西育ち

印西市職員 15年

市議会議員 5期目

プロフィールはコチラ▶



今の印西市に求められるのは 即断即決の実行力!!

防災 災害から市民を守る 安心・安全な街
大規模災害時に迅速かつ的確な災害応急活動を行うための広域的な防災拠点機能を持つ「防災道の駅」を創設し、日医大北総病院と連携して、市民の生命を守ります。



※1 防災道の駅は国土交通省の補助事業です。

福祉 高齢者の暮らしを支える 誰もが住みやすい街
新シルバーパスを創設します!

北総線、バス・タクシーを利用しやすくて、高齢者の通院や買物等の外出支援と社会参加を促進し、生きがい・健康づくりを推進します。



減税 物価高騰対策 衣食住安心な街
都市計画税を引き下げます!

千葉ニュータウン中央駅エリアでマンションを所有するご家庭では、毎年の固定資産税(都市計画税)が約3万円減税されます。



給付 受験・進学・就職支援 格差のない街
毎年、小6中3高3の児童生徒に所得制限なしで1人10万円現金給付

いんさい受験・進学・就職支援給付金を創設し、経済的な理由で諦めることがないよう、後押しします。



中沢 しゅんすけ 無所属 57歳

令和6年7月21日執行

印西市長選挙公報

印西市選挙管理委員会

新しい時代を開く

- 男女共同参画の推進
- パートナーシップ・ファミリーシップ制度



プロフィール

- ・1981年 東京生まれ(43歳)
- ・2003年 明治大学法学部法律学科 卒業
民間金融機関を経て、起業(市内に子育て関連施設複数運営中)
- ・2007年～ 衆議院議員太田和美(現柏市長)秘書
- ・2015～2023年 千葉県議会議員(2期8年 船橋市)
- ・現在 印西市にて政治活動邁進中
- ・家族 妻(実家が印西市) 娘2人(原山小・中OG)
息子(市内クリニック産まれの小学1年生)

WEBサイト



YouTube



X (旧Twitter)



次のリーダーはニュータウンから。

① 子育て

- 新しい印西の学校を作る
- 中高生への支援の徹底
- 産み育てを徹底応援

② 暮らし

- 街づくりを市役所がリードする
- 福祉・介護
- 多様な住まいの確保

③ ニュータウン

- 市役所移転
- すべてのみちはニュータウンにつながる
- 防災減災の体制強化



イチ押し・目玉政策

いんざい100億円ファンド

地域・自治体ファンドを立ち上げ、収益はすべて子ども達の未来に使います



無所属
おおさき
雄介 ゆうすけ
43歳

前千葉県議会議員(2期8年)
未来と経験
43歳

おおさきの

3つの重点政策

1 こども

- 新しい印西の学校を作る
- 中高生への支援の徹底
- 産み育てを徹底応援

2 暮らし

- 街づくりを市役所がリードする
- 福祉・介護
- 多様な住まいの確保

3 ニュータウン

- 市役所移転
- すべてのみちはニュータウンにつながる
- 防災減災の体制強化

今こそ、市民中心の街づくりへの立ち返りを!

地域活性

- ◆地域づくりの担い手支援の充実(地域創業者人材の育成、市民との協働事業の更なる推進)人を呼び込む新たな拠点づくり(公園や複合施設整備など)
- ◆地域の稼ぐ力を引き出す司令塔となる「印西版DMO」(観光地域づくり法人)の立ち上げ

防災・福祉・交通

- ◆シニア世代の活躍の場、居場所づくりの充実
- ◆障がい者や認知症の方、その家族等への支援強化
- ◆大規模災害への備え強化
- ◆備蓄・避難所等の整備、防災訓練の取組強化、自主防災組織や市民活動への支援強化

教育・子育て

- ◆市内企業等と連携した先進的なSTEAM教育や国際教育の推進、印西ならではのふるさと体験学習の充実、誰一人取り残されない学び・子どもの居場所づくり(不登校支援・特別支援教育等)の充実、過大規模校化が進む原小・西の原中の分離新設
- ◆「最先端×豊かな自然」で、最高の学びの環境を実現
- ◆市内企業等と連携した先進的なSTEAM教育や国際教育の推進、印西ならではのふるさと体験学習の充実、誰一人取り残されない学び・子どもの居場所づくり(不登校支援・特別支援教育等)の充実、過大規模校化が進む原小・西の原中の分離新設

市役所改革

- ◆政策実現のスピード感や実行力の向上、本庁機能(全市民的計画や施策の企画立案など)の強化を実現
- ◆市民と市長の対話会を4年間で100回以上開催
- ◆市長退職金(1478万円)全額カット

街づくり

- ◆街の中心部への移転で、ふれあいバスの利便性を向上
- ◆書かないワンストップ窓口の導入、ユニバーサルデザイン導入、総合防災拠点機能の強化、環境性能の向上へ
- ◆対話と挑戦を大切にする
- ◆市役所・市職員の組織風土改革
- ◆政策実現のスピード感や実行力の向上、本庁機能(全市民的計画や施策の企画立案など)の強化を実現
- ◆市民と市長の対話会を4年間で100回以上開催
- ◆市長退職金(1478万円)全額カット



野崎
たかまさ
29歳

- ・元 経済産業省職員(国家総合職/旧1種):チャット推進やGoToキャンペーン、持続化給付金などに従事
- ・前 印西市議会議員:建設経済常任委員、予算審査常任委員、決算審査特別委員などを経験
- ・一橋大学経済学部、千葉県立東葛飾高校、滝野中学校、滝野小学校、もとの幼稚園 出身
- ・1994年12月生まれ/小倉台在住/両親と祖母の3世代で市内在住/「勝手に印西大使」としても活動

市役所移転は、いま進めなければ、20年先送りに。
あなたの一票で これからの街の未来が決まります!

世界モデルのまちへ 未来を ともに創る

こどもたちのために、そして誰もが安心して
過ごせるまちづくりのために、30年、50年先を
見据えた政策が今こそ必要な時です。

会える市長を実現。対話型で政策を進めます

- 印西ビジョン会議(タウンミーティング)の開催
- 市民参加で、ともに創るを実現
- 官と民をつなぐ公民連携で世界と印西をつなぐ

〒270-1337 印西市草深1155-1 TEL.090-1400-8885

- 家族:父(元印西市職員)、母(看護師)、妻(言語聴覚士)、長女(小5)、次女(小3)の現役子育て世代
- 国際協力銀行(香港駐在)(2009~17)
- ボストン・コンサルティング・グループ(2017~21)
- 青山社中株式会社 執行役員(2021~23)
- (一社)地方自治マネジメントプラットフォーム理事(2022~23)
- 弥治右衛門合同会社(まちづくり会社)代表(2023~)
- 昭和59年11月 印西市山田生まれ
- 平成9年3月 六小小学校 卒業
- 平成12年3月 印旛中学校 卒業(生徒会長)
- 平成15年3月 県立佐倉高等学校 卒業
- 平成21年3月 早稲田大学政経学部 卒業

地域に寄り添う市役所づくり

地域に寄り添い、特性に合わせた政策を進めるには、市民の皆様のお力だけではなく、市役所づくりが重要です。支所・出張所の市役所機能の充実を図り、市役所の働き方改革や業務の効率化・生産性向上を進めることで、本当に必要な市民サービスの質向上を図ります。

すべての地域で、
世界一の
教育・子育て



生涯元気に自分らしく
安心して過ごせる
健康・医療
介護・福祉



みんながかがやく
多様・循環型の
地域づくり



好きな場所へ
安心して過ごせる
インフラ
防災・防犯



地域の強みと
魅力を活かした
産業・農業・観光
文化・スポーツ



ホームページやFacebook等で、詳細なマニフェストや活動をご覧ください。

<https://fujishiro-kengo.com>

藤代けんご

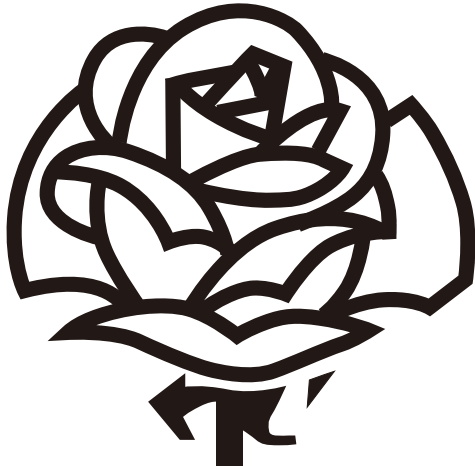
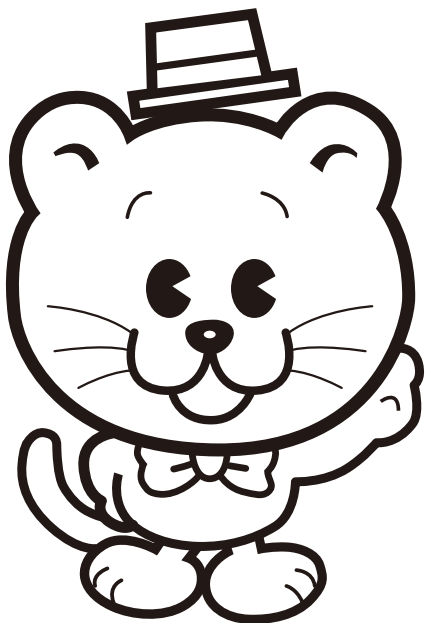
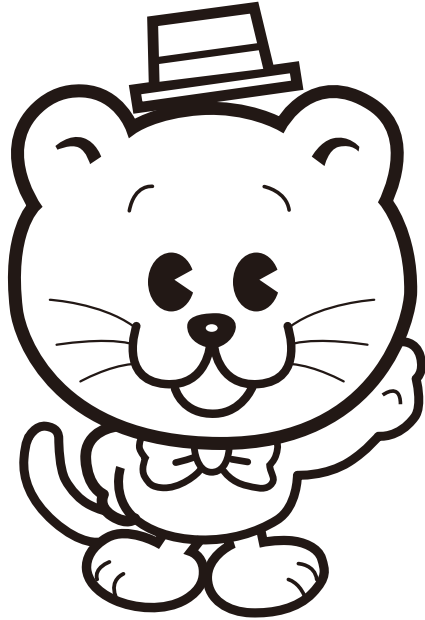
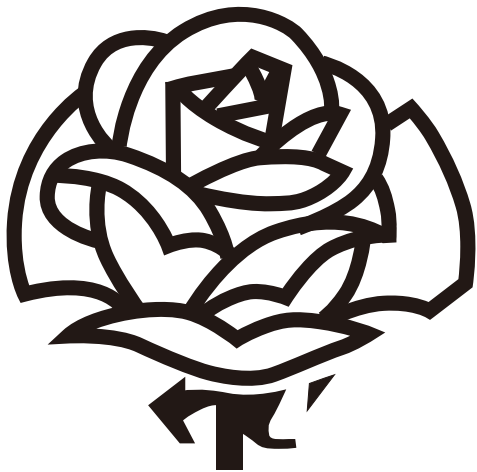


藤代
けんご
ふじしろ
39歳

令和6年7月21日執行

印西市長選挙公報

印西市選挙管理委員会



- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。
（7月20日（土）まで）
- ◎投票所には、投票所入場整理券をご持参ください。
- ◎投票用紙には、1人の候補者の氏名だけを書いてください。

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和6年7月21日執行

印西市長選挙公報

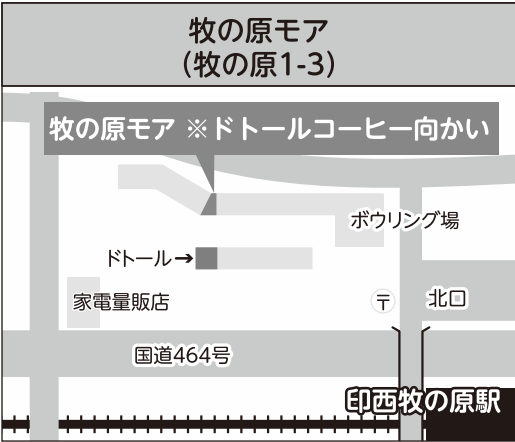
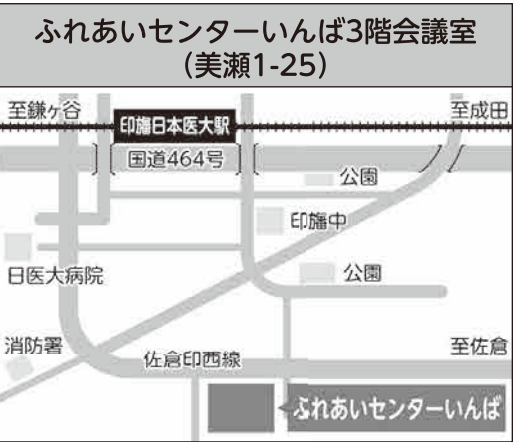
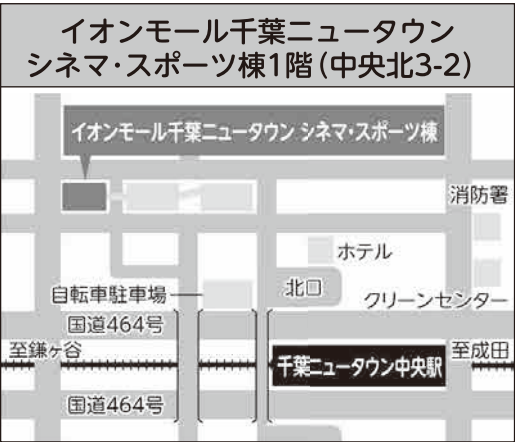
印西市選挙管理委員会

投票日 7月21日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

【期日前投票の投票所・日時】

投票所	投票期間	投票時間
印西市役所3階大会議室	7月15日(月・祝) 7月20日(土)	午前8時30分～午後8時
ふれあいセンターいんば 3階会議室		
本埜支所3階多目的スペース		
イオンモール千葉ニュータウン シネマ・スポーツ棟1階		午前10時～午後8時
牧の原モア ※ドトールコーヒー向かい	7月17日(水)～ 7月20日(土)	午前10時～午後8時



備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。